



発行所 ☎730-0012
 広島市中区上八丁堀8番10号
 建設業労働災害防止協会広島県支部
 発行人 高見誠 一
 TEL(082)228-8250
 印刷所 広島市西区東観音町3番8号
 中外印刷株式会社
 TEL(082)291-4646

定価 40円 送料 60円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「建災防広島」の購読料が含まれています。 7・8月号

広島労働局・建災防広島県支部合同パトロール 全国安全週間に実施 労働局長、健康安全課長らが参加

平成28年度全国安全週間（平成28年7月1日～平成28年7月7日）が始まった7月4日、広島労働局と建災防広島県支部の合同パトロールを実施しました。今回は広島駅南口Cブロックで施工中の「広島駅南口Cブロック第一種市街地再開発事業施設建築新建築工事」の現場をパトロールさせていただきました。当日は広島労働局より内田労働局長、奥原健康安全課長、作田安全専門官の労働局幹部の方、建災防広島県支部から檜山支部長、常任委員5名と事務局長が参加しました。広島合同庁舎における出発式の後、現場に移動し、戸田建設(株)広島支店の中島孝雄作業所長から説明を受けた後、パトロールを実施しました。報道テレビ等取材も行われました。「フィンガー・チェック（指差呼称）」カー

ドの個人配付、職長及び作業員による朝礼時のチェック項目の確認、『けんせつ小町』の趣旨のもと、10名を超える女性技術者・技能者のため専用更衣室・トイレが配置され、女性働きやすい職場環境づくりが行われ、作業エリアの狭さを逆手に取った創意工夫もなされていました。パトロール終了後、集まった作業員に対し、内田労働局長より、「労働災害は、毎日の作業の繰り返しの中で発生する。対策を見直し、現場が一丸となって進めることが大事。広島のランドマークを自分たちが今作っていると自信を持って作業してほしい。」と励ましの言葉がありました。実施されている様々な防止活動をさらに継続され、工事完成まで無災害を続けていただくようお願いしました。



出発式風景



パトロール風景



パトロール風景



局長講話風景

目次	次
広島労働局・建災防広島支部合同パトロール 1	平成28年度 安全指導者研修会が開かれました 5
広島県支部駐在の安全管理士が5年ぶりに配置 されます!! 2	技能講習講師連絡会議が初めて開催されました ... 6
安全管理士による安全パトロール（個別指導）を 実施しませんか（無料） 2	労働災害発生状況 7
建設業を経営する皆様へ 3	分会だより 分会長が交替されました 7
第50回 広島県建設業労働災害防止大会 4	講習・行事コーナー （平成28年7月～平成28年10月分） 8

広島県支部駐在の安全管理士が5年ぶりに配置されます!!

平成23年4月以降空席になっていました中国地区を担当される建災防本部の安全管理士が約5年ぶり、本年7月1日から広島県支部に配置されることになりました。

広島中央労働基準監督長を最後に定年退職されておりました落合正典（まさふみ）氏が建災防本部に安全管理士として採用され、このほど着任されました。落合氏は大学で建築学科を卒業されしばらく大手ゼネコンに勤務され主に建築現場での業務に従事されておりましたが、昭和58年労働基準監督官に任官後、愛媛局、鳥取局内で勤務され、広島労働局に於いて多くの署などの勤務のほか高知労働基準監督署長、広島労働局労働基準部監督課長を経験されており、とりわけ建設業に対する安全管理指導に熱心に取り組み、現在県内全域で取組を進めている「建設業フィンガーチェック運動」の生みの親とも言える方です。

これから、中国地区担当安全管理士として、中小現場のパトロール、安全協議会の個別指導、研修会等集団指導などについて、当支部に申込をいただければ無料で実施し、指導、助言、的確なアドバイスをいただき、皆様方の安全管理活動のサポートを行うこととなります。また、上記のほか、安全大会や研修会などの講師依頼があれば積極的に応じて参加させていただきます。安全管理士を活用し皆様方の現場のレベルアップを図ってまいりましょう！

～ 中小総合工事業者等の皆様へ～

安全管理士による安全パトロール(個別指導)を実施しませんか(無料)

安全管理士は、安全のプロフェッショナルです。土木・建築工事等の様々な現場の安全パトロールに対応できます。また、パトロール結果を外部に公表することはありません。

安全パトロールは国からの支援により実施しますので、現場までの交通費、パトロール(個別指導)等にかかる費用はすべて無料です。

お申し込みの際は、派遣可能日等について、事前に確認の上、派遣要請書でお申込みください。

(用紙は広島県支部にあります。)

安全管理士にかかる安全パトロールの詳細は、支部又は建災防本部あて(03-3453-0464)にお問い合わせください。

中小総合工事業者等の皆様へ! (無料)

安全水準向上のため
安全管理士による安全パトロールを実施しませんか?



安全第一



土木工事



建築工事



水産設備工事

安全パトロール(個別指導)は無料です!

国土交通省が推進する「建設業安全対策」の一環として、土木・建築工事等の様々な現場において、安全管理士による安全パトロールを実施し、現場の安全水準向上を図ります。また、現場の安全対策に関するアドバイスも提供いたします。




建設業労働災害防止協会



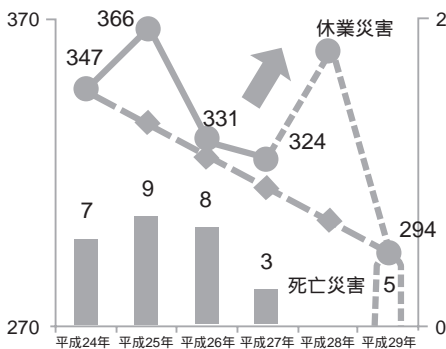
建設業を経営する皆様へ

STOP!!
~労働災害~

人口減少社会では、人材の確保・定着が企業にとって重要な課題です。
そのためには、安全な職場の実現(STOP労働災害)が重要です。

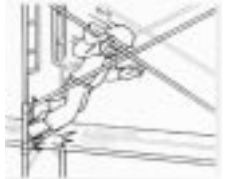
休業災害は、平成28年で対前年同期比10.4%増、墜落・転落災害概ね4割、
転倒災害増加、転倒災害の休業見込み1か月以上6割以上

広島第12次労働災害防止計画(建設業)
(期間：平成25年～平成29年)



転倒、墜落・転落災害の発生割合(建設業)

	転倒	墜落・転落
平成26年	9.1%	31.4%
平成27年	10.2%	36.7%
平成27年5月	11.3%	42.5%
平成28年5月	14.5%	42.7%



年齢階級別転倒、墜落・転落災害の発生割合(平成27年)

転倒災害休業見込み(平成27年)

	1か月以上	3か月以上
全産業	56.4%	13.4%
転倒	64.4%	12.9%
建設業	70.4%	22.4%
転倒	60.6%	15.2%

	建設業		
		転倒	墜落・転落
20代未満	2.5%	3.0%	0.8%
20代	15.7%	12.1%	20.2%
30代	19.1%	15.2%	16.0%
40代	25.6%	21.2%	26.9%
50代	17.3%	21.2%	18.5%
60代以上	19.8%	27.3%	17.6%

死亡災害は、墜落・転落、解体工事関係、10・60代以上で多発、平成28年、
崩壊・倒壊の死亡災害発生

死亡災害の発生状況(建設業)

発生年	発生月	No.	年齢	職種	経験(年数)	事故の型	災害発生状況
27年	7月	1	30代	作業員	21	はさまれ・巻き込まれ	送電線施設の新設工事現場において、管理用写真を撮影中、後退してきたトラックに轢かれた。
	8月	2	10代	作業員	1か月	墜落・転落	6階建てビルの解体工事現場において、屋上階で材料等の運搬作業中、解体ガラを投棄するための開口部から約21メートル下まで墜落した。
	10月	3	50代	解体工	7	飛来・落下	解体工事現場において、移動式クレーンを用い足場材をトラックの荷台から降ろす作業中、吊っていた鉄パイプが荷崩れし、足場材の下敷きになった。
28年	2月	1	40代	作業員	2	崩壊・倒壊	木造家屋の解体作業中、落下してきたベランダの下敷きになった。

死亡災害の推移

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
全産業	28	24	24	4
交通事故	5	3	10	0
建設業	9	8	3	1
墜落・転落	5	2	1	0
10代	0	2	1	0
60代以上	6	3	0	0
解体関係	3	2	1	1

注：平成28年は、6月8日現在である。



転倒、墜落・転落災害防止を重点に職場総点検の実施を！
TOPの決断！ → 安全TOP企業 → TOP人材確保・定着へ



広島労働局(広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎2号館)

第50回 広島県建設業労働災害防止大会

と き 平成28年9月13日(火)
 ところ 広島県民文化センター(広島市中区大手町1丁目5-3)

大会プログラム

12:00	開 場		
13:20	開 会	黙 禱	
		開会のことば	副 支 部 長
		挨拶	支 部 長
		歓迎のことば	広 島 市 長
		表彰経過報告	表 彰 選 考 委 員
		表 彰	支 部 長
		祝 辞	広 島 労 働 局 長 中国地方整備局長 広 島 県 知 事 建設業労働災害防止協会長
14:30		安全の誓い 記念講演	副 支 部 長 「事後の100策より事前の1策 ～労働災害の根本原因と対策～」 神戸学院大学 現代社会学部 社会防災学科 教授医学博士 中 田 敬 司(なかた けいじ)
16:00(予定)		閉会のことば	副 支 部 長

(記念講演講師のプロフィール)

中 田 敬 司 (なかた けいじ)

(神戸学院大学 現代社会学部 社会防災学科 教授・医学博士)



【経 歴】

1959年愛媛県生まれ
 広島工業大学卒業後、広島市消防局入局、消防航空救助隊員及び国際消防救助隊として活動。(財)広島市防災センターに派遣 防火管理者資格講習会等の講師を勤める。
 1999年～ JICA国際緊急援助隊(JDR)医療チームメンバーとしてコロンビア・トルコ・台湾・イラン・スリランカの地震及び津波及び津波災害救助活動に従事。
 東亜大学医療学部教授を経て現職。
 日本医科大学大学院博士課程修了。医学博士

【公職】 JICA国際緊急援助隊医療チーム総合調整部会 アドバイザー
 国際緊急救助隊感染症対策チーム作業部会 委員
 厚生労働省医政局DMAT事務局 参与・日本DMAT検討委員会作業部会 委員
 日本集団災害医学界 理事 評議員
 災害医療ロジスティクス検討委員会 委員長・評議会選考委員会 委員
 (社)日本災害医療ロジスティック協会 理事
 NPO法人 HuMA 常任理事(広報担当)

【著作】 ・災害医学(南山堂・共著) ・災害看護学(メジカルフレンド社・共著)
 ・グローバル災害看護マニュアル(新興交易(株)医書出版部・共著)
 ・日本DMAT標準テキスト(へるす出版・共著) 他

平成28年度安全指導者研修会が開催されました

建災防広島県支部は、去る6月1日(水)午後1時より5時まで、広島市中区の広島パシフィックホテルにおいて、66名が参加し、平成28年度の安全指導者に対する研修会を実施しました。

今回は、まず広島労働局健康安全課作田達也安全専門官より「建設業の労働災害と防止対策」「平成28年度の安全衛生行政の重点事項について」と題し、建設業の労働災害の発生状況と特徴、防止対策、本年4月に発表された「平成28年度の建設業に対する安全衛生行政の協力について」の要請内容について説明いただきました。

次に建災防本部の山崎弘志上席安全管理士より、「建設業における化学物質の取扱いに関するリスクアセスメント義務化への対応について」として、建設現場で塗装や接着、防水等の作業に使用する化学物資の取扱いをどうすればいいか、豊富な知識・経験を基に、指導者のために分かりやすい説明をしていただき、受講者から大変好評をいただきました。

最後に、建災防の講師で安全コンサルタントの上原央氏から「斜面点検者の安全教育のポイントについて」と題し、昨年6月に発出された「斜面崩壊による労働災害防止に関するガイドライン」では、施工者だけでなく、発注部門の設計者、地質の調査者と点検状況を共有し、連携をとりながら危険防止措置を講じる仕組みが示されたこと、これに伴い「斜面点検者の安全教育実施要領」ができて、これによって建災防が開始する斜面点検者の安全教育が開始されるので、その具体的な内容に関し説明が行われました。



研修会風景



講師 労働局 作田安全専門官



講師 建災防本部 山崎上席安全管理士



講師 上原安全コンサルタント

技能講習講師連絡会議が初めて開催されました

6月1日午前、広島パシフィックホテルにおいて、建災防の技能講習の講師を対象とした連絡会議を開催しました。足場作業主任者、型枠支保工作業主任者など建災防が労働局長の登録教習機関として行っている技能講習の講師は、県内に配置されていますが、一堂に集まって、技能講習をはじめ特別教育、その他の教育を実施するには講師の資質の向上、受講者の意見要望を踏まえた教育の改善、講習等に関する情報の共有等の連携、連絡体制を確立することが重要であることから、初めて開催したもので、当日は22名の講師が参加しました。

広島労働局健康安全課新庄主任安全専門官より、技能講習実施に関する労働局の監査指導について説明を受けたあと、技能講習開催の統括責任者の建災防広島県支部専務理事から、支部の講習・教育を含む事業計画、年間の講習・教育の実施状況、最近の受講者の動向、本部及び労働局の技能講習に関する監査結果の状況、のり面ロープ高所作業特別教育や斜面点検者教育など新しい教育の情報などについて説明が行われました。

そのあと、技能講習の受講者からのアンケートのとりまとめ結果が示され、これを基に、熱心な意見交換が行われました。

受講生からのアンケートから

講師の声が聞こえない。聞きづらい。講義がよく分からない。

作業主任者の責任の重大さを、講義前に全員に最大限周知してほしい。

内容が多すぎる。特に重要なポイントを整理してまとめてほしい。

講師の体験談、災害事例等もっと取り入れた講義内容にしてほしい。

ビデオ・DVD等実例が分かりやすい講義内容にしてほしい。

との意見が寄せられていることについて、講師から

多くはまじめな受講生だが、やる気のない者もあり受講生のレベルに差がある。

アンケートの意見に思い当たる内容もあるので、今後留意したい。

受講者の中には現場を知らない方も多く、3年以上の実務経験があるのか心配だ。

対話型、視聴覚教材の使用など講じて、受講生の集中力を高める努力が必要だ。

など熱心で活発な意見がありました。建災防広島県支部としては、今後も定期的に連絡会議を開催し、受講生、講師の意見を踏まえながら、より理解され、効果のある教育、講習に行きたいと考えています。



会 議 風 景



講師の意見交換の状況

平成27年・28年 建設業における事故の型別労働災害発生状況（労働者死傷病報告による）

広島労働局（平成28年5月末）

事故の 型別	墜落 転倒	転倒	激突	飛来 落下	崩壊	突 され	はね き込まれ	切れ こすれ	踏み 抜き	高温・低温 の物との 接	有害物質 との接	感電	火災	交通 事故	動作の 反動	その他	合計
平成 27年	45	12	6	9	2	3	12	7	0	0	0	0	0	4	6	0	(0) 106
平成 28年	50	17	10	8	(1) 4	3	10	5	0	0	0	0	0	2	8	0	(1) 117

()内は、死亡の内数

平成27年・28年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況（労働者死傷病報告による）

広島労働局（平成28年5月末）

監督署別	全 産 業							建 設 業								
	平成27年			平成28年			増減数	平成27年			平成28年			対前年 増減数 (%)	建設業 /全産 業(%)	
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計		死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	0	293	293	0	291	291	-2	0	27	27	0	33	33	6	22.2	11.3
呉	1	87	88	1	91	92	4	0	9	9	0	7	7	-2	-22.2	7.6
福山	3	168	171	2	204	206	35	0	21	21	1	28	29	8	38.1	14.1
三原	1	48	49	1	51	52	3	0	9	9	0	5	5	-4	-44.4	9.6
尾道	1	69	70	0	61	61	-9	0	10	10	0	11	11	1	10.0	18.0
三次	0	55	55	0	52	52	-3	0	7	7	0	11	11	4	57.1	21.2
広島北	0	110	110	0	109	109	-1	0	17	17	0	12	12	-5	-29.4	11.0
廿日市	1	91	92	0	96	96	4	0	6	6	0	9	9	3	50.0	9.4
合計	7	921	928	4	955	959	31	0	106	106	1	116	117	11	10.4	12.2

分会だより

分会長が交替されました

平成28年度の分会総会で、三次分会の分会長が交替され、下記のとおり新分会長にバトンが渡されました。

	旧分会長氏名（会社・職名）	新分会長氏名（会社・職名）
三次分会	升本 明 良（升本建設(株) 代表取締役）	加藤 修 司（株加藤組 代表取締役）

建災防本部人事異動

職名	広島県支部駐在安全管理士	平成28年7月1日発令
氏名	落合 正 典（おちあい まさふみ）	
担当地区	広島県、岡山県、山口県、鳥取県、島根県	

平成28年度講習計画

(平成28年7月～平成28年10月末までの計画)

建設業労働災害防止協会広島県支部

建設工事に従事する労働者の
ための安全衛生教育
「建設従事者教育」(6時間)
*要請により、随時実施(支部)

作業主任者技能講習の日程

足場の組立て等	実施場所	担当分会	型枠支保工の組立て等	実施場所	担当分会	酸欠・硫化水素危険	実施場所	担当分会
7月21～22日	福山市	福山	7月12～13日	広島市	広島	10月21～22・24日	広島市	支部
26～27日	広島市	広島	8月30～31日	呉市	呉			
8月9～10日	三次市	三次	10月6～7日	広島市	広島	木造建築物の組立て等	実施場所	担当分会
25～26日	尾道市	尾道				8月24～25日	広島市	広島
9月26～27日	呉市	呉						
10月25～26日	広島市	広島	コンクリート造の工作物の解体等	実施場所	担当分会	建築物等の鉄骨の組立て等	実施場所	担当分会
			8月4～5日	福山市	福山	9月6～7日	福山市	福山
地山の掘削及び土止め支保工	実施場所	担当分会						
7月13～15日	福山市	福山	コンクリート橋架設等	実施場所	担当分会	鋼橋架設等	実施場所	担当分会
10月19～21日	広島市	広島	8月1～2日	広島市	広島	9月8～9日	広島市	広島

特別教育等の日程

足場の組立て等(3時間)	実施場所	受付分会	低圧電気取扱業務	実施場所	受付分会	振動工具取扱作業	実施場所	受付分会
7月20日	尾道市	尾道	7月21日	呉市	呉	10月5日	福山市	福山
8月9日	福山市	福山						
24日	呉市	呉	丸のこ取扱い作業	実施場所	受付分会	自由研削砥石取替え等業務	実施場所	受付分会
30日	広島市	広島	9月5日	福山市	福山	8月26日	福山市	福山
9月26日	広島市	広島				10月14日	広島市	広島
10月4日	三次市	三次	石綿取扱い作業従事者	実施場所	受付分会			
17日	福山市	福山	9月16日	福山市	福山	巻き上げ機(ウインチ)運転	実施場所	受付分会
						8月19日	広島市	広島
足場の組立て等(6時間)	実施場所	受付分会	アーク溶接等業務	実施場所	受付分会	10月25日	福山市	福山
10月27日	広島市	広島	10月13～14日	福山市	福山			

職長等各種教育の日程

職長・安全衛生責任者教育	実施場所	受付分会	現場管理者統括管理	実施場所	受付分会	安全衛生推進者教育	実施場所	受付分会
7月20～21日	広島市	広島	9月6日	三次市	三次	7月28日	福山市	福山
8月22～23日	福山市	福山				9月8日	尾道市	尾道
9月15～16日	広島市	広島						
			足場能力向上教育 足場点検実務者研修	実施場所	受付分会	車両系(整地等) 運転業務従事者教育	実施場所	受付分会
			8月5日	呉市	呉	7月12日	三次市	三次

*詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。

なお、定数に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。

建災防広島県支部(082)228-8250

広島県支部各分会

広島分会 (082)228-8252
呉分会 (0823)22-6886
福山分会 (084)924-4320

三原分会 (0848)63-9920
尾道分会 (0848)22-8918

三次分会 (0824)62-4391
廿日市分会 (0829)31-0196

ホームページアドレス

建災防広島県支部
建災防広島県支部広島分会
建災防広島県支部福山分会
建災防広島県支部三次分会

<http://www.jcosha-hiroshima.jp/>
<http://www.jcosha-hiroshima.jp/hiroshimabunkai/>
<http://fukubun.sakura.ne.jp/>
<http://ww7.enjoy.ne.jp/~khm62/>